

アサヒ飲料株式会社北陸工場の「企業の森づくり活動」が行われました！

令和4年10月1日（土）、黒部市宇奈月町下立字滝ヶ平地内において、アサヒ飲料株式会社北陸工場の「第6回 森づくり活動」が行われました。

アサヒ飲料株式会社北陸工場では、黒部川扇状地からの伏流水を使用し、各種飲料を製造していることから、水源地保全のための森づくり活動に取り組んでおられます。

平成29年度に森林所有者の下立財産区と5か年の土地利用協定を締結して開始したこの活動も6年目となり、今回は協定を更新して初めての活動です。

当日は、社員、下立財産区、黒部市、新川森林組合、新川農林振興センターから19名が参加し、第1回、2回活動で植栽したクリの下枝打ち・ツルきり、令和2年度に設置した看板の整備（清掃、ニス塗り）を行いました。

また、昨年度に引き続き、アサヒ飲料から下立財産区にテーブルとベンチが贈呈されました。ここが森づくり活動の拠点として益々発展することが期待されます。

作業終了後は、この森づくり活動と連携して下立財産区の皆さんが整備している広葉樹の森を散策し、森林浴を楽しみました。

新川農林振興センターでは、水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりを推進するため、引き続き「企業の森づくり活動」を支援してまいります。



贈呈されたテーブル・ベンチの前で記念撮影（左が昨年度贈呈、右が今年度贈呈）



枝が混み合ってきたため、下枝打ちを行いました



看板を清掃しニスを塗りなおしました



財産区の方の案内で広葉樹の森を散策



贈呈されたテーブルとベンチでさっそく休憩



第1回の活動で植栽したクリ
(順調に育っています)



クリを取られないためのサル対策
(あまり効果はなかったとのこと)